



2023年6月1日

報道関係各位

大和物流株式会社
代表取締役社長 木下健治
大阪市西区阿波座一丁目5番16号

■北陸エリアの共同配送ネットワークを強化 「富山物流センター」を稼働開始しました

大和ハウスグループの大和物流株式会社（本社：大阪市西区、社長：木下健治）は、富山県高岡市において、2022年9月より物流施設「富山物流センター」（以下「本センター」）を建設してきましたが、このたび建物が竣工し、2023年6月1日に稼働開始しましたのでお知らせします。



【富山物流センター】

1. 本センターにおける事業内容

本センターは、交通利便性と充実した施設仕様を活かし、建築資材や住宅設備、機械をはじめとした幅広い貨物を取り扱う物流拠点として当社が運営します。2024年問題によって輸配送の見直し機運が高まっている中、在庫管理、積み替え、仕分けなどの物流センターソリューションと、共同配送サービスなどの効率的な輸配送ソリューションを展開していきます。

2. 本センターの特長

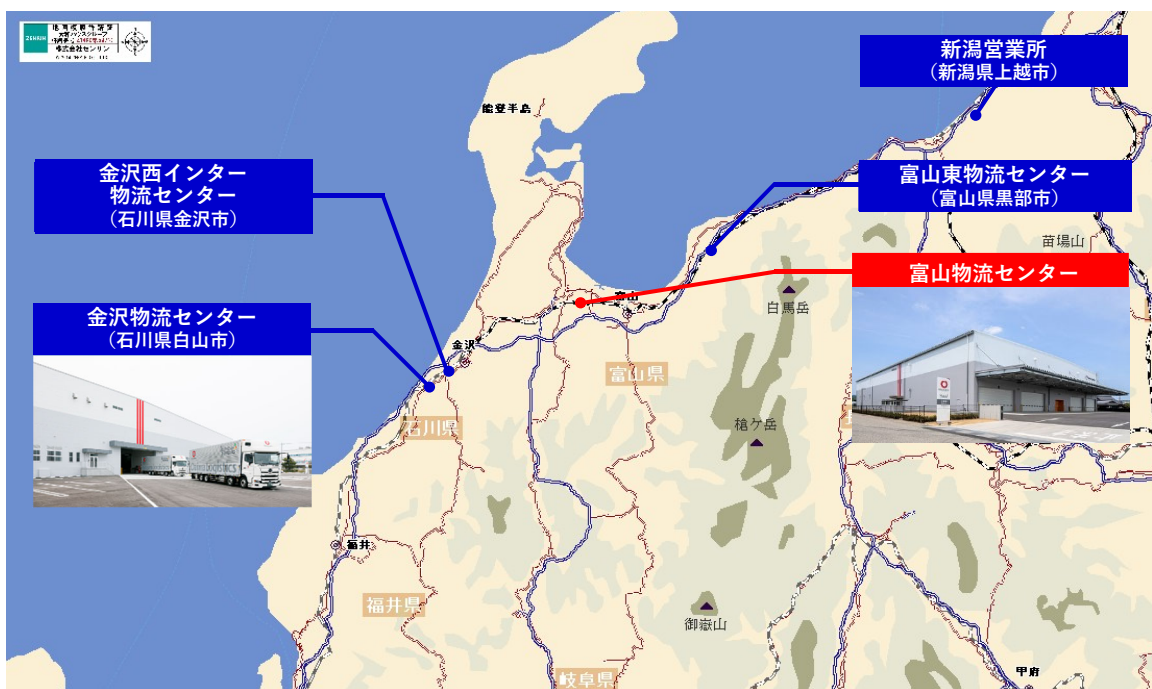
(1) 北陸3県内のエリア配送拠点に適した立地

本センターは、能越自動車道「高岡インターチェンジ」から約1.3kmに位置しており、北陸自動車道を経由することで、富山市や金沢市、福井市への配送拠点などとして活用できます。また、北陸自動車道と東海北陸自動車道の結節点となる「小矢部砺波ジャンクション」まで約15km（車で約15分）圏内のため、中京圏や近畿圏への広域輸送にも優れた立地です。



【地図】

2022年4月に開設した「金沢物流センター」(石川県白山市)をはじめ、近隣の他事業拠点とも連携し、北陸エリア(富山県、石川県、福井県)における効率的な共同配送ネットワークを構築していきます。



【北陸エリアの当社事業拠点】

(2) 幅広い荷物に対応可能なハイブリッドバース

本センターは、建物の2面にトラックバース※1を設置しています。北側は高床式、南側は低床式のハイブリッドバースとなっていることから、さまざまな荷役方法に合わせてトラックバースを使い分けることができ、効率的な入出庫作業が可能です。

※1. 荷物の積卸しをするためにトラックを接車するスペース

(3) 環境配慮型物流センター

本センターでは、外皮の高断熱化とともに、LED照明などエネルギー効率の高い設備・機器を採用することで、一次エネルギー※2の年間消費量を50%以上削減する見込み※3です。さらに、本センターの屋上には約200枚・総発電容量約75kWのソーラーパネルを敷設し、発電した電力を施設内で自家消費するなど、省エネ・創エネを実現する施設運営を図ります。

※2. 天然ガスや石炭などの自然界から得られるエネルギー

※3. 本センターと同規模で標準的な設備仕様の建築物と比較した場合

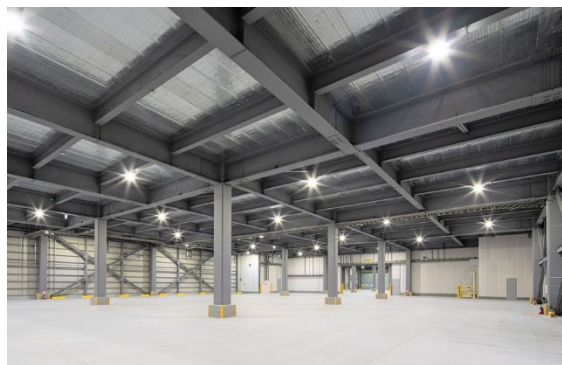
3. 施設概要

名 称	大和物流株式会社「富山物流センター」
所 在 地	富山県高岡市池田 234-1
敷 地 面 積	12,052.04 m ² (約 3,645.74 坪)
延 床 面 積	11,802.70 m ² (約 3,570.31 坪)
構 造 ・ 規 模	鉄骨造 地上 2 階建て
バース形状	北側：高床式 南側：低床式
床 荷 重	各階 2.0t/m ²
搬 送 設 備	貨物用エレベーター2基 (3.6t : 1基、4.6t : 1基) 垂直搬送機 1基 (1.8t)
環 境 対 応	全館 LED 照明導入 ソーラーパネル敷設 ※2024年4月頃発電開始予定 (総発電容量：ソーラーパネル：約 75kW パワーコンディショナー：約 50kW 年間予定発電量：約 55,500kWh)
ア ク セ ス	能越自動車道「高岡インターチェンジ」より約 1.3km
最 寄 り 駅	IR いしかわ線・あいの風とやま鉄道線「西高岡駅」より約 1.1km 北陸新幹線「新高岡駅」より約 5.8km
着 工 (本 体)	2022年9月1日
竣 工	2023年5月31日
稼 働	2023年6月1日
施 主	大和物流株式会社
設 計 ・ 施 工	大和ハウス工業株式会社
運 営	大和物流株式会社
U R L	https://www.daiwabutsuryu.co.jp/center/toyama-takaoka
お客さま お問い合わせ先	大和物流株式会社 富山支店 TEL : 0766-54-5590 FAX : 0766-54-5593 ※ 6月5日開通予定

■ 施設写真



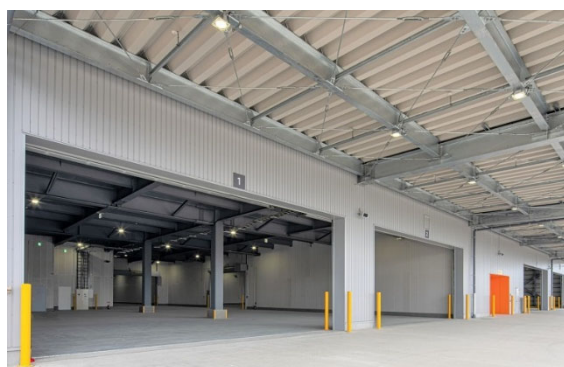
【倉庫外観（空撮写真）】



【倉庫内観】



【北側トラックバース（高床式）】



【南側トラックバース（低床式）】

| 大和物流について |

(HP : <https://www.daiwabutsuryu.co.jp/>)

大和物流は、1959年に大和ハウス工業株式会社の物流子会社として設立し、今年で創立64年を迎えます。建築・建材物流をコア事業とした総合物流業のほか、お客さまのニーズに合わせた物流施設開発を全国で進め、現在、自社で管理・運営する物流施設は、103カ所・総延床面積約119万㎡（約36万坪）※4に上ります。また、ベトナムの現地法人を軸にグローバルへの展開も積極的に進めています。

※4. 2023年3月末時点

以 上

お問い合わせ先

大和物流株式会社 経営企画部

TEL : 06-4968-6372 E-MAIL : pr.ml@daiwabutsuryu.co.jp